



Heart-Warming School 枕崎小学校だより

令和2年度

臨時号

令和3年3月4日発行



くろがねもち

公式フェイスブックページ：<https://m.facebook.com/makusyou/>
公式ホームページ：<http://www.city.makurazaki.lg.jp/site/primary-makurazaki/>



令和2年度鹿児島学習定着度調査の結果について

校長 平川 貴之

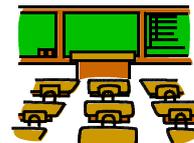
令和3年1月14日・15日の2日間で実施した「鹿児島学習定着度調査」の結果の概要を報告いたします。この調査は、以下のような趣旨・目的で実施されました。

学習指導要領において身に付けることが求められている基礎的・基本的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等に関する学力の定着状況を把握するとともに、児童生徒の学習に関する意識や学び方等の学習状況を把握する。

また、各学校に全県的な傾向との比較・分析などを通じて、自校の課題を明確にさせ、問題解決的な学習活動を取り入れるなど教員の指導法改善を図るとともに、児童生徒の学力向上を図る。

以下に、本調査の対象学年である5年生の結果等をお知らせします。各学年で学習する内容は、小学校1年生から系統的に繋がっているものがほとんどであり、思考力・表現力といった学力は全ての学年で継続的に培うものであるという観点などから、単に今年度の調査対象者である5年生のみの結果としてではなく、本校児童全体の学力の一端であると受け止めていただければ幸いです。

この結果を学校全体の成果や課題として捉え、再度本校の学力向上の取組の見直しを行い改善を図っていきます。



結果の概要

(1) 結果（本校第5学年の県平均との比較）

数値は平均通過率[%]

| | 本校の通過率 | | | 県平均通過率 (速報値) | 県との差 | 無答率 | |
|----|--------|-------|------|-----------------|------|-----------|------|
| | 基礎・基本 | 思考・表現 | 全体 | | | 本校(県平均) | 県との差 |
| 国語 | 80.0 | 54.6 | 71.5 | 75.0 | -4.5 | 2.9 (1.7) | +1.2 |
| 社会 | 82.3 | 66.3 | 75.7 | 75.5 | +0.2 | 0.7 (2.1) | -1.4 |
| 算数 | 70.2 | 40.8 | 61.6 | 69.4 | -7.8 | 2.2 (2.3) | -0.1 |
| 理科 | 78.2 | 74.6 | 76.7 | 74.9 | +1.8 | 0.2 (0.5) | -0.3 |

- ・ 網掛けは、「基礎・基本」80%以上、「思考表現」50%以上、「全体」の通過率を70%以上にしてあります。
- ・ 県平均は、令和3年2月の速報値であり数値が変わる可能性があります。
- ・ 学習に関する意識や学び方等の学習状況は、後日別途お知らせします。

無答率は空欄のまま回答なかった児童の割合です。数値が低い方が望ましい。

(2) 概要

ア 表の網掛けにあるように、国語・社会は「基礎・基本」で80%以上、「思考・表現」で50%以上、「全体」で70%以上の通過率です。理科は、「思考・表現」「全体」が越えています。算数は、「基礎・基本」「思考・表現」「全体」が下回りました。

イ 「全体」の通過率を県平均と比較すると、社会・理科は上回り、国語・算数は下回りました。特に算数は、厳しい結果となりました。

ウ 無答率を県平均と比較すると、社会・算数・理科は下回りました（県平均との比較では下回る方が望ましい）。国語は上回り、国語に無答が多く見られます。

問題の紹介

本校の算数で、最も通過率が低く、最も無答率が高かった問題を紹介します。(問題番号10-(2))

【本校の通過率】 9.7%

【本校の無答率】 12.9%

【模範解答】 前ページに以下の表があります。問いの「回数に着目して」「言葉や数を使って」から、数値を使い説明する必要があります。

表1 5・6年生の長縄とびの回数(回)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5年生 | 319 | 321 | 330 | 390 |
| 6年生 | 381 | 389 | 390 | 420 |

5年生は、6月から7月にかけて330回から390回になり、60回増えています。6年生は、6月から7月にかけて、390回から420回になり30回増えています。だから、6年生よりも5年生の長縄とびの回数の増え方が大きいです。

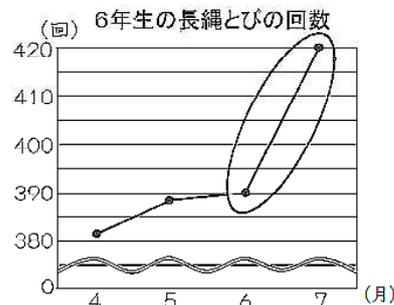
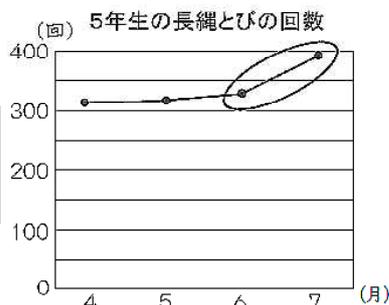
【正答の条件】 5・6年生の変化量を示し6年生より5年生の回数が増えていることが書かれていれば正答

【誤答例】

5年のグラフは縮まっているから。

グラフが違うし傾きで分からないから。

次に、よしきさんとゆうかさんは、長縄とびに取り組んだ成果を表すために、5年生と6年生のそれぞれについて、4月から7月までの4か月間に実施した長縄とびの回数の変化の様子を折れ線グラフにまとめました。



よしきさんは、上の2つのグラフを比べて、次のように言いました。



5年生に比べて6年生のほうが、6月から7月までの線のかたむき方が急だね。
だから、5年生に比べて6年生のほうが、6月から7月までに実施した長縄とびの回数のふえ方が大きいことが分かるね。

よしきさんの言っていることは、まちがってないかな。



他学年でも育て伸ばす「力」

- ・問われていることを理解する力
- ・九九を素早く間違いなく言う力
- ・表やグラフを読み取る力
- ・複数の情報を関連付けて考える力
- ・四則計算力 (+ - × ÷)
- ・最後まで粘り強く取り組む力 等々

これまでの頑張りと今後

授業はもちろん、宿題プリントなど演習問題に一生懸命取り組んだ5年生です。5年生のやる気が高まり、勉強を頑張るといい雰囲気全校につくってくれました。しかし、まだ数値として表れていないところもあるでしょう。5月27日実施の全国学力学習状況調査(6年対象)に向け頑張りましょう! 1~4年生、6年生も5年生に負けないよう1年間の学習のまとめをしっかりと進めてほしいと思います。どうぞ御家庭で勉強のことを更に話題にさせていただき、宿題のサインなども宜しく願います。

(2) ゆうかさんの言うとおり、よしきさんの考えの下線部分は、正しくありません。その理由を、長縄とびの回数に着目して、言葉や数を使って書きましょう。

(理由)



学校の授業で使っています for study

NMA9 (ノーメディア・アフター9) について



「ネット・スマホのある時代の子育て 保護者が正しく知っておきたい4つの大切なポイント」が閲覧できます。

標記の取組「(午後) 9時以降にメディア機器(テレビ, ゲーム機等)に触れない」について、9割以上の御家庭で守られています(アンケート等御協力ありがとうございます)。改めて、御家庭での取組を宜しく願います。

インターネット機器については、左のイラストのように有効な学習の道具であり、いわゆる「光」の部分もありますが、ネット犯罪に巻き込まれるなどネットトラブルの元凶にもなる「影」の部分があることを十分認識する必要があります。

さらに、以下のような点についても御家庭で気を付けておいてください。

【チェック】

- お子さんは、R15指定のゲームなどをしていませんか。
- お子さんは、見知らぬ人と繋がる機能があるゲームなどをしていませんか。
- お子さんが使うインターネット機器にはフィルタリングをしていますか。

「R15」は、暴力的・猟奇的内容や一定の制限下で撮影された性的内容を含むことによる15歳未満の視聴及び閲覧の規制のことです。



夜遅くに after9